

よこはま動物園ズーラシアから とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOMへ ホッキョクグマの「ゴーゴ」が出園します

令和8年2月8日（日）に、よこはま動物園で飼育しているホッキョクグマの「ゴーゴ」（オス・21歳）が、（公社）日本動物園水族館協会生物多様性委員会のホッキョクグマ管理計画に基づき、とくしま動物園に出園します。なお、よこはま動物園では現在3頭のホッキョクグマを飼育しており、今回はそのうちの1頭が出園することになりました。

今後も、種の保存に貢献してくれることを期待しています。



▲今回出園する個体（愛称：ゴーゴ）

●ゴーゴについて

ゴーゴは平成16年12月3日にロシアのペルミ動物園で誕生し、平成18年に天王寺動物園に入園しました。平成27年にアドベンチャーワールドへ移動し、平成30年に再び天王寺動物園に戻った後、令和3年3月によこはま動物園に来園しました。繁殖期には豊富な経験に基づくメスへのアプローチでよこはま動物園では2度繁殖し、令和6年11月18日に生まれたライ（オス）は順調に成育しており新たな命を繋いでくれました。とくしま動物園でも繁殖に貢献してくれることを願っています。

当日の取材について

動物の搬出当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

【参考資料】

■個体情報

- ・今回出園する個体

ゴーゴ（オス）	平成 16 年 12 月 3 日 ペルミ動物園（ロシア）生まれ
---------	---------------------------------

■ホッキョクグマについて

和 名	ホッキョクグマ
英 名	Polar Bear
学 名	<i>Ursus maritimus</i>
分 類	食肉目 クマ科
分 布	北極圏
生 態	陸上最大の肉食動物でアザラシやセイウチ、死んだクジラ類などを食べています。これが得られない時期には、鳥の卵や植物などを食べることもあります。冬になると北極からの氷の広がりに合わせて南へ移動し、それが後退する夏には北へと移動しますが、地域によっては沿岸部や島などで夏を過ごす場合があります。通常、冬眠はしませんが、出産を控えたメスは巣穴の中で冬ごもりをし、出産と育児を行います。近年、地球温暖化による影響で数が激減しており、絶滅が危惧されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 II：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 II 類 (VU)：絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	3 頭（オス 2 頭、メス 1 頭）※今回移動する個体を含む
国内飼育園館	17 園館 32 頭（オス 11 頭、メス 20 頭、不明 1 頭） ※令和 7 年 12 月 10 日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29～1/1

◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000